

実行委員会・委員長の小林勇雄さん。
「まずは自分達が楽しむ」ことを大切に、
運営スタッフは全員、民族衣装を身に付けて
祭りを盛り上げます。



町民総参加のエネルギーが
多くの人を惹き付ける

もう一つの疑問は、祭りの求心力。人口の約3倍もの人が押し寄せる訳を、実行委員長の小林さんは、「絆かな」と笑います。近世に城下や宿場などの歴史を持たない鏡石町は、他に残るような伝統文化が少ない町です。しかし、恵まれた気候風土や農産物、人と人の温かい絆はどこにも負けません。「町民総参加で魅力を束ね、祭りを文化として育てていけば、い

衣装をまとった参加者のパレードなど、オランダ色豊かな演出が一貫して続けられてきました。

一方の『秋祭り』は、町内で古くから行われてきた五穀豊穡を願う祭礼。今も、当日のフィナーレに向けて、町内3地区の若連・鏡神会・天昇会がそれぞれの御社の神輿をかついで通りを練り歩きます。

つか伝統になり、子ども達が愛着を持てる郷土になる」と実行委員会のメンバーは考えています。

これが、多彩な催事や施設、町民を巻き込んできた理由。そして長い名称の理由でもあります。規模が拡大し、関わる人が増えるほど楽しみ方は独創的になり、人を惹き付けるエネルギーも大きくなります。いよいよ祭りに向けた準備もクライマックス、祭り開催まで、あと10日余りです！
当日は公共交通機関をご利用ください。



実行委員会の廣瀬茂さんは、商工会の赤札市から続く「国際化オランダ祭り」の責任者の一人

街は劇場 通りは舞台 鏡石「牧場の朝」 オランダ秋祭り



10月の第一土曜、午前10時のオープニングステージから始まる年一度の『鏡石「牧場の朝」オランダ秋祭り』が近づいてきました！80もの屋台にステージショー、アーティストライブ・ストリートパフォーマンスやスポーツレクリエーションと盛りだくさんの催しが、今年も町じゅうを舞台に繰り広げられます。

イベントスケジュール

雨天決行

雨天時はイベントの内容を変更する場合があります。

メインステージ (駅前特設ステージ)

- 10:00~ あやめフローレンス
- 10:20~ よさこい演舞
・鏡石保育所・鏡石幼稚園
・鏡踊爛會
- 11:00~ オープニングセレモニー
- 12:00~ [LIVE]ザ・フリーズ
- 12:45~ 鏡石中学校吹奏楽
- 13:30~ よさこい演舞
・鏡石中学校・鏡踊爛會&ジュニア
(各団体2曲+総踊り)
- 14:15~ 高木満理子(口笛)
- 15:00~ 鏡石一小合唱クラブ
- 16:45~ [LIVE] seeds of sun
- 17:30~ [LIVE] 会田くみ子
- 18:00~ [LIVE] 大石まどか
- 19:00~ クロージングセレモニー/花火

本町通り

- 10:00~19:00 縁日通り・出店(約70店)
- 10:00~19:00 オランダ衣装の牧場のあーさー♪登場
- 10:00~16:00 自衛隊車両展示 写真撮影可能(制限あり)
- 10:00~17:00 オランダ大道芸人ショー
- 14:00~19:00 御神輿渡御 ※随時スタート

駅前広場

- 10:30~ 12:30~ 岩瀬農業高校アイスバーガー販売(売れ切れ次第終了)
- 13:00~15:00 オランダ衣装で親子撮影会

交通安全鼓笛パレード

- 11:20~12:00 鏡石一小・二小鼓笛パレード

かがみんびっく

- 15:30~16:30 K-1 グランプリ(三輪車を使ったレースで順位を競う)

チャレンジスポーツラリー

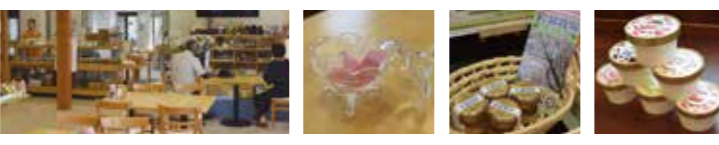
- 12:30~14:30 ゲームを行いながら、スタンプを集める(特典に応じて抽選賞品あり)

お問合せ/鏡石「牧場の朝」オランダ秋祭り実行委員会 鏡石町産業課 TEL:0248-62-2118 鏡石町商工会 TEL:0248-62-2340

今年、鏡石駅がリニューアル! 「鏡石まちの駅かんかんてらす」



今年の5月にオープンした「かんかんてらす」は町の情報発信から駅と地域をつなぐコミュニティステーション! イートインスペースもあっていつでも誰でもお気軽にご利用いただけます。もちろん地元産の農産物加工品を豊富に取り揃えています。



スタッフリーダー 八木 操さん



祭りの前身となった赤札市。本町通りを中心に様々な店が連なる、夏の恒例イベントでした。(提供:佐藤フォトサービス)

総来場者数4万人!
一大祭典の成り立ちとは?

普段はのどかな鏡石町の街路を埋める、人!人!人!今年で26回を数え、昨年は4万人に届く来場者を迎えるまでに定着した「鏡石「牧場の朝」オランダ秋祭り」。読者の皆さんは、このお祭りの成り立ちをご存知でしょうか。

「町内だけでなく、近隣の市町村や首都圏からも、祭り当日に「鏡石に帰る」人は多い」という



事務局の小林洋一さん。町のシンボル牧場の「種」をモチーフにしたモニュメントの前で。

2つの祭りをひとつにし
もっと町なかに賑わいを!

まずは、名称の長さについて。「それぞれに催していた『国際化オランダ祭り』と『秋祭り』が一つになったものなんです」というのは、『国際化オランダ祭り』をけん引してきた廣瀬さんです。

『国際化オランダ祭り』は、商工会で催していた赤札市を改称し、平成5年に町の賑わい創出を目的として内容を一新したイベントです。タイトルにある『オランダ』は、唱歌『牧場の朝』のモデルとなった岩瀬牧場が背景にあり、明治時代にホルスタイン13頭を輸入した史実と、100年に及ぶ友好の架け橋として掲げたテーマでした。そのため会場では、両者の交流を紹介するブースや民族